

美術博物館の催し



ホームページ

「隙あらば猫 町田尚子絵本原画展」

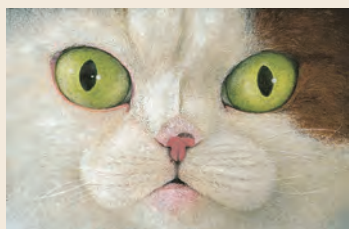
絵本作家の町田尚子の『なまえのないねこ』『ねこはるすばん』などの代表作をはじめ、デビュー作から最新作までの絵本原画や装画約250点を制作資料とあわせて紹介。当館を題材とした描き下ろし作品も展示します。

■期間 3月15日～6月15日



町田尚子『ねこはるすばん』原画
ほるぷ出版 2020年

関連イベントトークフリーデー



町田尚子『ねことねこ』原画
こぐま社 2019年

■日時 3月30日(日)午前10時～午後5時■内容 ご家族やお友だちと一緒に、お気に入りの作品を見つけて、自由におしゃべりを楽しみながら鑑賞いただけます。■料金 要観覧料■申し込み 当日直接会場へ

関連イベント絵本読み聞かせ会

■日時 3月30日(日)午後2時～3時■会場 講義室■内容 町田尚子さんの絵本の読み聞かせ■定員 60人■出演 さくら(ナレーター)■料金 要観覧料■申し込み 当日直接会場へ

【問い合わせ】美術博物館 ☎38-5432 / FAX 38-5434 / ✉ashiya-bihaku@shopro.co.jp (〒659-0052 伊勢町12-25) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般1,000(800)円、大高生700(560)円、中学生以下無料※()内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの人とその介護の人は各当日料金の半額

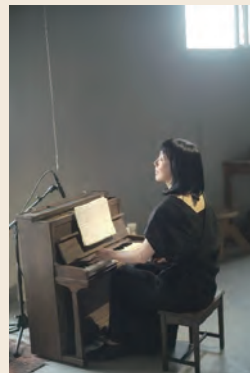
「とあるひのこと 平井真美子」

LivePocket
ホームページ

2020年に開催した「美術と音楽の9日間『rooms』」へ音楽展示で参加した平井真美子が、2019年末から約2年半

“とあるひ”と題してピアノ短編曲を創作。この度、芦屋で始まった平井の音の時間を共有する一日「とあるひ」を開催。

■日時 3月1日(土)①展覧会：午前10時～午後5時②ライブ：午後6時～7時30分■定員 ②200人・チケット整理番号順に入場■料金 ①一般(当日)2,000円、一般(前売り)1,500円、大高生(当日・前売り共に)1,000円、中学生以下無料②一般5,500円、学生(小学生から大学生まで)3,500円、未就学児無料※ライブ観覧料には展覧会観覧料が含まれています。■申し込み 展覧会・ライブともLivePocketホームページへ■問い合わせ【開催について】美術博物館へ【チケット購入について】night cruising ☎050-3631-2006 (正午～午後6時) / ✉info@nightcruising.jp



平井真美子 (Photo by yayoi arimoto)

アートスタディプログラムまなびはくルームワークショップ「いつかの世界」を絵にする



河合美和《APR～AUG 2024
III-NAGARE no YUKUE》
2024年キャンバスに油彩

日々を過ごす中で心に残った風景や記憶を描く画家の河合美和さんと一緒に、さまざまな画材を使って「いつかの世界」を絵にしてみましょう！

■日時 4月20日(日)午後1時～4時■会場 体験学習室■定員 20人(3歳～)・応募多数抽選■講師 河合美和氏(画家/M絵画教室主宰)■料金 500円■持ち物 汚れてもよい服装■申し込み 3月4日～4月12日に氏名・住所・電話番号(お子様の場合は学年も)を電話かEメールで左記へ

谷崎潤一郎記念館の催し



ホームページ

春の特別展 谷崎没後60年「潤一郎、終活する～文豪谷崎 死への挑戦～」

長命だった文豪谷崎の、終わりの時を迎えつつあった長い晩年。作家として人としての、「死へ向けた総括」の有り様はいかに。

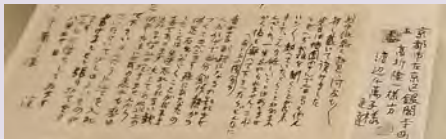
■期間 3月15日～6月8日



晩年の作品『瘋癲老人日記』のモデルを描いた「トリアドルパンツの図」(棟方志功)

関連講座

学芸員が語る春の特別展



谷崎晩年の肉筆書簡

■料金 要観覧料■申し込み 谷崎潤一郎記念館へ

■日時 4月20日(日)午後2時～3時■会場 講義室■定員 20人(要予約)■講師 井上勝博(当館学芸員)

【問い合わせ】谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852 / FAX 38-3244 / ✉ashiya-tanizakan@shopro.co.jp (〒659-0052 伊勢町12-15) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般600(480)円、大高生400(320)円、中学生以下無料※()内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの人とその介護の人は各当日料金の半額

ロビーパネル展「文豪谷崎、若き日々～関東時代の潤一郎～」

関西移住を機に、作家としての本格的な開花の時を迎えた谷崎。豊穣への助走ともいえる時代、写真の中の若き文豪は何を語る。

■期間 3月15日～6月8日(月曜休館・祝日は開館し翌日休館)■会場 ロビーギャラリー■料金 要観覧料



文壇デビュー頃の谷崎

谷崎潤一郎の旧邸「鎖瀾閣」 VR体験



谷崎の旧邸「鎖瀾閣」

阪神大震災で全壊した谷崎潤一郎の旧邸「鎖瀾閣」(神戸市東灘区)をVRで再現した映像を期間限定で体験できます。

【制作：たつみ都志氏(谷崎研究者・武庫川女子大学名誉教授)・NPO法人「潤」】

■期間 3月15日～23日■定員 1人ずつ(VRゴーグルは受付にて貸し出し)■料金 要観覧料■持ち物 Androidスマートフォン(QRコードを読み込み、VRゴーグルを装着してご覧ください。)■申し込み 谷崎潤一郎記念館へ